



団体名 ほうせいだんちーず 「なぞときゲーム」

■活動の内容

ほうせいだんちーずは「ゆるやかで新しい地域のコミュニティづくり」をテーマに、毎月1回、団地内で待ち合わせをし、道路に落ちたゴミを拾いながら、近くの目的地まで参加者全員でおさんぽをする活動を実施しています。

今回は、団地内を探検して謎解きするイベント、

‘大人も子どももみんなたのしい

ほうせいだんちなぞときゲーム’を視察しました。

- 日時 令和5年2月23日（木）10時～11時半
- 場所 豊成団地（中川区・愛知学区）
- 参加人数 80名（なぞときシート回収43枚）



■活動の様子

このイベントは、「なぞときシート」（上記）に載っている9枚の写真が、それぞれ団地内のどの場所なのかを探し、答えを記入していくと、ほうせいだんちの秘密が見つかる、というものです。

代表の長谷川さんより説明があり、さあスタート。シートを手に、思い思いの場所へと駆けだし、団地内のあちこちをキョロキョロしながら探検。次々と写真の場所を見つけた後、現場にスタンバイしている‘はてなクン’にヒントをもらい、隠されたワードを完成させました。

一番乗りで完成させ、自慢気にスタート地点に戻ってくる強者も現れ、現場は大盛り上がり！当日は小雨のあいにくの天気でしたが、天気の回復と共に参加者が増え続け、最終的な参加はなんと80名。子どものみならず、パパママやご高齢の方など、世代を超えて多くの参加者でにぎわい、団体の地道な活動が団地の中で受け入れられ、浸透している様を感じました。



豊成団地の歴史も学べました！

さあ！スタート！！

はてなクン

1番乗り！

